

〔報告事項〕

令和 6 年度 香川県教育会活動方針

公益社団法人香川県教育会は、令和の時代にふさわしい教育の目的・理念の高揚に努め、香川県教育の充実とその振興を図る事業を推進し、もって県民の教育・文化・福祉の向上に努める。併せて平和で民主的な国家・社会の形成に寄与することを目的とする。

令和 6 年度は、これまでの成果を踏まえ、人と人との関わりを重視しながら、個々の会員の教育に対する意識の高揚を図るとともに、郡市等教育会との連携を深めつつ広く人材を活用し、活動の一層の充実を図り、組織の拡大・強化に努める。

1 組織の拡大・強化

- 各郡市等教育会と連携し、「会員増強の運動」を継続的かつねばり強く展開する。
特に、新規、退職（OB）、PTA 会員については、勧誘方法を工夫するなど、会員数の確保に尽力する。
- 公益性を重視した教育講演会や、「会報」・ホームページ等による広報・啓発活動の充実を図り、教育会への理解や関心を高め、県民からの支援拡大に努める。
- 財政基盤の強化につとめ、事業の充実・発展につながる対策を総合的に検討する。

2 教育支援活動の充実・発展

- 教育や文化の振興に関する事業
教育・文化に関する講演会を開催し、香川の教育・文化の振興に寄与するとともに、会員相互の連携を深める。
- 支援・助成事業
研究・研修活動や実践研究活動の助成、及び文化活動への支援等を通して、個人やグループまたは研究団体等が行う活動の活性化を図るとともに、若い人材の育成を図り、本県教育力の発展・向上に資する。
- 顕彰事業
教育や地域文化の振興、子育て支援活動等の実践活動に地道に取り組み、功績をあげた個人・団体を顕彰し、教育を大切にする教育風土の醸成に努める。

令和6年度 事業計画書

事業番号	事業の内容
公1	教育や文化の振興に関する事業

〔1〕事業の概要

令和6年度も、本会の目的である「新しい時代にふさわしい教育の目的・理念の高揚に努め、香川県教育の充実とその振興を図る事業を推進し、もって県民の教育・文化・福祉の向上に努め、平和で民主的な国家・社会の形成に寄与する」ことを具体化する。具体的な事業として、教育文化講演会の開催、「会報」の発行やホームページ等による広報・啓発活動を実施するとともに、教育関係者はもとより広く県民の教育に関する意識の高揚を図る。

1 教育文化講演会の開催

会員はもとより県民一般にも興味・関心がもてる内容や、教育改革等の方向性を鑑みるような内容の講演会を企画するとともに、講演会開催日について広く県民に周知する。

月	日	会 場	講 師	演 題
5	29 (水)	香川県教育会館 ミューズホール	法政大学大学院政策科学研究所特任研究員 佐賀 香織 先生	「郷土を学ぶ-中野武宮を例として-」

2 広報・啓発活動

多くの教育課題が山積する教育界において、学校や教員を支える提言、先進的な実践の紹介、また、全国的な動向や本会の事業等を、会員のみならず広く県内に知らせることで、県民の教育に対する意識の高揚に努める。

(1) 会報の発行・配布

「会報」を発行して、会員の教育に対する意識を高めるとともに、教育に対する県民の意識向上を目指して、広く県民にも配布する。記事としては、地元に着目して活動している郡市等教育会からの「提言」、先進的な実践をしている学校、幼稚園・こども園を取り上げた「学園だより」等を予定している。

号	発行日	主な記事
134号	7月16日	総会報告、講演要旨、本年度の主な事業と組織(役員・郡市等教育会事務局)
135号	12月 3日	日連教愛媛大会関係(大会報告、香川県提案発表要旨等)
136号	3月 4日	当年度の主な事業報告、学園だより、教育実践研究論文、学校貢献・地域貢献顕彰事業

(2) ホームページでの広報活動

総会・理事会での決定事項や本会の事業概要を、会報よりひと足早く周知するとともに、公益事業として実施する内容やその要項等を会員や県民等に公開する。更新は、新着情報があり次第、順次更新を行う予定である。

事業番号	事業の内容
公2	教育や文化の振興に寄与する活動等への支援・助成事業

〔1〕事業の概要

本会の目的とする「県民の教育・文化・福祉の向上に努め、平和で民主的な国家・社会の形成に寄与する」ことを達成するためには、香川県教育の充実とその振興は欠くべからざる要件である。そこで、未来の社会人となる児童生徒を育てる教員の資質向上への支援と児童生徒の学術芸術活動への支援事業を実施する。

1 教育研究団体助成事業

教員の研究活動全体を活性化するために、次の教育研究団体を支援するために助成金を交付する。香川県幼児教育研究会、香川県小学校教育研究会内(国語、書写、社会科、算数、理科、生活・総合的な学習、音楽、図画工作、家庭、体育、道徳、外国語、養護、特別活動、特別支援教育、へき地教育、学校図書館、メディア教育、学校保健、学校事務、人権・同和教育、生徒指導、学校給食)の23部会、香川県中学校教育研究会内(国語、社会科、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語、養護、道徳教育、特別活動、生徒指導、メディア教育、人権・同和教育、学校図書館、教育相談、特別支援教育、へき地教育、学校事務、学校給食)の21部会

2 文化活動の支援事業

児童生徒の学術芸術活動を推進する目的で結成された「香川県小・中学校文化連盟」は、毎年「香川県小・中学校総合文化祭」を実施している。児童生徒や保護者が鑑賞しやすい土・日曜日に県内の教員が主体的に開催する各発表会は、出品する児童生徒への励みになるとともに、県民の学校教育への関心・理解を深める場となっている。この総合文化祭の一層の充実を支援するため、本会から助成を行なっている。

3 教員の資質向上事業

児童生徒に対する教育の成否は、児童生徒の教育に直接携わる教職員の熱意と資質向上にかかっていると言っても過言ではない。そこで本会としては、教員の資質向上のために次の事業を推進する。

(1) 日本連合教育会全国大会への参加

本会が所属している日本連合教育会の全国大会が、今年度は愛媛県でオンラインにて開催される。大会では、三・観教育会が第2分科会（学習指導）で提案発表を行い、香川県の教育実践の成果を全国に発信する。また、教職員の教育力向上を図るために、各郡市等教育会から推薦された優秀な教員が大会に参加して全国レベルの優れた教育実践に学ぶ機会を確保する。

(2) 教育実践支援事業

自主的に教育研究に取り組む教員が増えることを期待して、自ら教育技術を研さんしたり、教育研究グループを自主的に組織して、積極的に研究実践をするなどしている教員に対して助成金を交付する。また、その優れた研究成果を広報誌などで広く公開する。

事業番号	事業の内容
公3	教育や文化の振興に功績のある個人・団体の顕彰事業

[1] 事業の概要

児童生徒を取り巻く教育環境は、社会の発展とともに様々な課題が顕在化し、学校の努力だけでは解決が困難な状況にある。こうした状況の下、各学校においては、地域の有志や篤志家などからご支援をいただいているのが現状である。これら有志の活動は本会の目的とも合致することなので、本会として、こうした支援の活動が広がることを期待して顕彰する。

1 学校貢献・地域貢献顕彰事業

学校貢献とは、学校教育に直接的・間接的にかかわって、教育活動を側面的に支援している活動であり、地域貢献とは、地域において子育て支援や文化的活動を進めている活動である。本会の目的に合致する活動をしている県内の個人・団体を郡市等教育会の推薦を経て表彰する。

事業番号	事業の内容
収1	教育活動の円滑な推進に関する調査・出版事業

[1] 事業の概要

小・中学校においては、児童生徒の学習の定着を図るために副教材を使用しているが、市場に出回っている物の使用には、様々な弊害がある。その克服のために、香川県では教員が授業の進度や学習実態に応じた適切な副教材づくりを担ってきた。このことにより、県下の教育水準の平準化が維持され、学校が使用する副教材の数も減り、保護者負担の軽減にもなっている。そこで、本会は副教材の一層の適正化を図るために、副教材の作成過程における監修を担うこととした。なお、監修によって得た収益は教員研修活動の活性化に役立てることとし、公益事業2「教育研究団体助成事業」に振り当てている。

1 監修委員研修会

適切な監修等を実施するために、研究調査や研修を実施する。

事業番号	事業の内容
他1	会員等の顕彰事業

[1] 事業の概要

1 20年以上会員として本会の活動に寄与し退職する会員に、感謝状と記念品を授与する。

2 本会の運営に貢献した役員に感謝状と記念品を授与する。

対象となる役員は、2年以上にわたる理事、監事、事務局長を務めた者である。